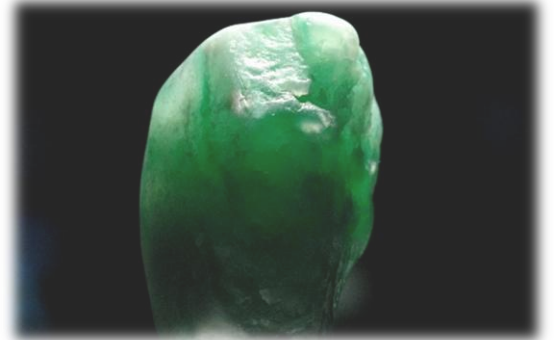


市長との地区懇談会 市民と共に未来を開く！

～人口減でも幸せに暮らせるまちづくり～

1 基本理念



市民一人ひとりの声に耳を傾け、市民と共に考え、「納得解」を得ながら、共に行動することで、持続可能で、活力あるまちづくりを進めます。

人口減少・少子高齢化といった現実的な課題にもしっかりと向き合い、雄大な自然や歴史・文化、人と人との繋がりを活かして「住みたいまち」「住み続けたいまち」の実現を目指します。

2 「縮充」とは

10年後、糸魚川市の人口は約3万人…

縮まるもの・・・人口減少

縮めるもの・・・制度の見直しなど

「縮充」とは、社会や暮らしが縮小することを悲観するのではなく、**縮小する中でも充実することを大切**にし、市民一人ひとりが自分らしい生き方や、暮らし方を大切にしていこうとするものです。

3

重点施策①

「医療・福祉の充実」

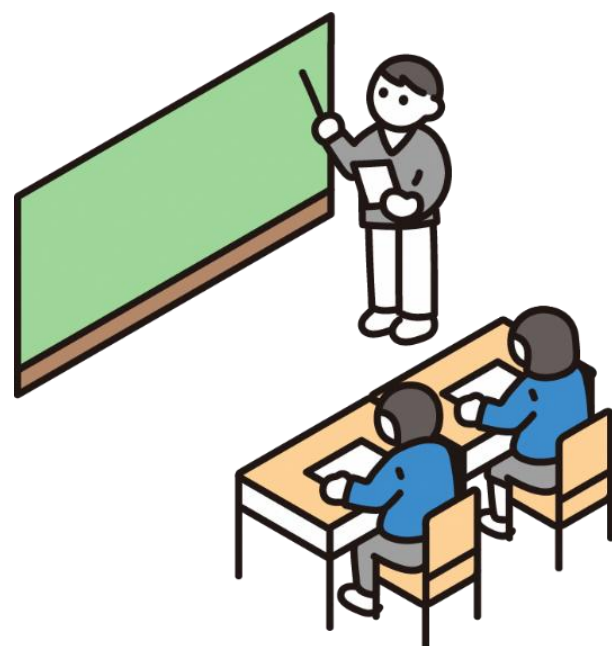


- ◎地域医療体制の堅持
- ◎新潟県地域医療構想における市内の医療体制の確保
- ◎医師及び医療従事者の確保
- ◎病院とかかりつけ医の連携、在宅医療や介護サービスの充実と地域包括ケアの推進

4

重点施策②

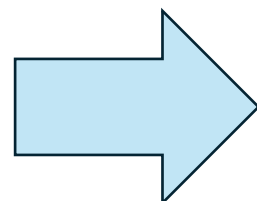
「教育の推進」



- ◎確かな学力と、たくましく生き抜く力を養う教育環境の整備
- ◎子どもたちが、ふるさと糸魚川に誇りを持ち、糸魚川と関わりを持ち続けられるような、郷土愛の醸成
- ◎保育園や幼稚園、学校のあり方や適正配置の検討

「市長との地区懇談会」に関するアンケートを実施します。

3ページ目の2次元コードからご回答ください。



5 重点施策③ 「経済活性化」



- ◎水産物や農産物などをブラッシュアップし、付加価値化の推進
- ◎様々な地域資源と観光を連携した経済循環
- ◎若い世代が地元に着定できる環境整備
- ◎サテライトキャンパスの誘致に向けた取組



6 重点施策④ 「地域の特性を活かす」

- ◎宿場街として発展してきた歴史的背景を活かした交流人口の拡大
- ◎豊かな自然や歴史・文化、食など各地域の特色や人のつながりを生かしたブランディングと魅力発信
- ◎糸魚川、能生、青海の各地域の特色や、様々な人との繋がりを活かして、地域活性化や交流人口の拡大

あなたの声が、私たちのまちを育てます。

ぜひアンケートにご協力ください。回答は2次元コードから



7

重点施策⑤

「災害への備えと安全なまちづくり」

- ◎ 災害時の自助・共助・公助が連携し、実効性を持つ体制整備
- ◎ 防災意識を高める防災訓練の実施や防災リーダーの育成



8

駅北子育て支援複合施設の見直し方針

- ◎ 子どもが自由な発想で遊べる汎用性のある広場の整備を検討します。
- ◎ 旧東北電力ビルと旧宮田ビルは、一体的に解体します。
- ◎ 糸魚川子育て支援センターの移設を含めた屋内遊戯場の整備は、既存施設の活用も含め実現を目指します。

至 国道 8 号



駅前通り

至 糸魚川駅